

計 算 書 類 に 対 す る 注 記
〔平成16年3月31日現在〕

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品 ... 定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、未払金、預り金を含めている。

2. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	9,357,450	3,121,999
未収金	9,598,000	9,272,018
立替金	2,487,994	3,407,675
合 計	21,443,444	15,801,692
未払金	20,464,618	14,916,167
預り金	291,966	267,376
合 計	20,756,584	15,183,543
次期繰越収支差額	686,860	618,149

3. 固定資産の取得価格、減価償却額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	11,180,715	3,641,601	7,539,114
(内、一般会計)	5,237,715	1,769,557	3,468,158
(内、特別会計)	5,943,000	1,872,044	4,070,956